

レポート・論文作成のための資料収集の方法

近畿大学中央図書館

レポートや論文のテーマが決まったら、そのテーマについて調べたり、過去にどんな文献が発表されているかを知ることが重要です。たくさんの情報の中から、求めている情報を得るための近道をご紹介します。

文献を探す

■基本文献を探す

論文・レポートの題材となる事柄の予備知識や基本文献を探します。
まずは図書館にある資料や手持ちの資料など身近なところからあたりましょう。

基本文献は教科書や教員からの推薦図書・配布資料（プリント類）の中に参考資料として挙げられていたり、図書館の書架に並んでいる場合があります。

<例>「食糧問題」というテーマでレポートを書きたい。
→図書館のOPACでキーワードを“食糧問題”として検索する。

▶▶▶取り上げる問題の言葉の意味がわからない場合は、百科事典や辞書で調べてみましょう。



■参考文献を探す

参考文献は論文・レポート作成において、必要不可欠です。
基本文献を手がかりに必要な文献を探しましょう。

- ・過去の研究成果（今までにどんな研究成果が発表されてきたか）
- ・学説と反対意見（この問題の論点は何か）
- ・論文・レポートの結論を導き出すための資料 など・・・

▶▶▶特に卒業論文などは限られた時間の中で作成しなければなりません。

参考文献は有用なものだけに絞って手元に残すようにしましょう。

文献を整理するため、書名・著者名などの書誌情報を記録して「文献リスト」をつくっておきましょう。（図書の奥付をコピーしておくとも整理しやすいです）

欲しい文献の情報が分かっている場合は、それが図書館にあるかどうかOPACを使って調べます。
図書の場合はタイトルなど、雑誌論文の場合は収録誌のタイトルで検索します。
⇒OPACの使い方は「近畿大学図書館OPAC 使い方入門編」を参考にしてください。

図書館では学修支援のためのデータベースを多数提供しています。便利なデータベースを使いこなして、論文・レポートの作成に役立ててください。

●データベースの優れている点●

- ・整理された情報を入手できる
- ・網羅的に検索できる
- ・本文がダウンロードできるものがある
- ・専門性、信頼性が高い

【アクセス方法】中央図書館
HP

↓
[検索・調べる]

↓
データベース:学内利用
データベース:学外利用(RemoteXs)



データベース・インターネットで情報を収集する

☆URLまたは<リンク集>の記載がないものはデータベースです。<リンク集>と記載のあるものはウェブサイトです。
中央図書館HPの<検索・調べる>のリンク集からもアクセスすることができます。
データベースの利用については不明な点があれば、カウンターでお尋ねください。

百科事典・辞書など

Japan Knowledge

『日本大百科全書』『日本国語大辞典』などの辞典や、英和辞典、人名事典、会社四季報などのほか、ニュースや外部サイトも一括検索できるデータベース。
学外利用可。

コトバンク

<リンク集>→<総記、図書館学、百科事典・辞書>

朝日新聞、朝日新聞出版、講談社、小学館などの辞書から、用語を一度に検索できるサービス。

国内の学術論文

CiNii Research

国内の学協会で発行された学術雑誌や大学等で発行された研究紀要等を中心に雑誌論文の検索ができ、本文を参照したり引用情報をたどることができる。

IRDB

<https://irdb.nii.ac.jp/>

国内の機関リポジトリに登録された学術論文、学位論文、紀要・報告書等が横断的に検索でき、本文リンクがあれば直接本文を閲覧することができます。

機関リポジトリとは大学などの研究機関が生み出した研究成果を電子的に保存し無料で公開するシステム。

雑誌記事索引

Web OYA-bunko

週刊誌や情報誌に掲載された雑誌記事索引、約730万件が検索できるデータベース。
時代や世相を知りたいときに便利。学外利用可。

国立国会図書館サーチ

<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

国立国会図書館オンライン（所蔵目録、および、雑誌記事索引）や、CiNii、J-Stage など複数の情報を検索できる総合データベース。

雑誌記事索引集成データベース ざっさくプラス

明治以降の雑誌・定期刊行物に掲載された記事を、執筆者、論題、巻号、刊行年、掲載誌から検索できる。

雑誌記事

日経BP記事検索サービス大学版

『日経ビジネス』『日経コンピュータ』など日経BP社が発行する雑誌記事の本文を閲覧、ダウンロードできる。

Factiva.com

Factiva.comは新聞だけでなく雑誌も多数提供しており、『Forbes』『Barron's』など海外の雑誌はもちろん、『週刊東洋経済』『週刊ダイヤモンド』など日本語の雑誌も読むことができる。

日本文学系

Web版 日本近代文学館

※「Japan Knowledge」内で利用

データベース「Japan Knowledge」内で利用可能。

『太陽』（明治28年～昭和3年）、『文芸倶楽部 明治編』（明治28年～大正元年）、『第一高等学校 校友会雑誌』（明治23年～昭和19年）の3タイトルの雑誌を横断的に検索できるうえ、画像データもプリントアウトできる。

原稿1万枚余りが画像データベース化された「滝田樗陰旧蔵 近代作家原稿集」も利用できる。

国文学研究資料館

<リンク集>→<文学>

国文学論文目録データベースなど目録データベースのほか、画像データベース、本文データベースなどがある。横断検索機能を使うと他機関の100以上の人文科学系のデータベースを網羅的に検索できる。

法学系

Westlaw Japan

判例・現行法令・改正履歴・文献情報など法律分野の総合データベース。
『判例百選』『ジュリスト』『法学教室』など主要法律雑誌を読むことができる。

第一法規法情報総合データベース (D1-Law.com)

判例・現行法令・改正履歴・文献情報など法律分野の総合データベース。
リンク集は学外からも利用でき、調べ物をするとき非常に便利。

LEX/DBインターネット

明治8年の大審院の判例から現在までを収録。本文のほか、評釈所在情報などが
ついているものもある。

裁判所HP

<リンク集> → <社会科学> → <判例>
判例や司法統計が検索できる。「最近の裁判例」では、過去1ヶ月間の新しい判
例を見ることができる。

e-GOV法令検索

<リンク集> → <社会科学> → <法令>
憲法・法律・政令・府令・省令・規則のほか、廃止法令、未施行法令が検索できる。

自然科学系

JDreamⅢ

国内外の科学技術、医学、薬学関係の文献情報が検索できるデータベース。

新建築データ

雑誌『新建築』『住宅特集』掲載のプロジェクト記事を検索・閲覧できる。
⇒初めて利用する場合は[ユーザー登録](#)が必要です。

CAS SciFinder (Academic)

化学を中心とした、文献情報、物質情報などが総合的に検索できる。
⇒初めて利用する場合は[ユーザー登録](#)が必要です。
※必ず学内のインターネット端末からアクセスしてください。

Web of Science

自然科学系を中心に総合的に文献を検索することができるデータベース。
数多く発表される研究成果を効率よく検索でき、重要度の高いものを見つける
ことができる。本文へのリンクもあり。

有価証券報告書・株式など

eol

現在から過去20年以上の有価証券報告書を検索できる、総合的な企業情報データベース。

EDINET

<リンク集> → <社会科学> → <会計・金融>
直近10年間の有価証券報告書が閲覧できるデータベース。金融庁作成。

統計

e-Stat 政府統計の総合窓口

<https://www.e-stat.go.jp/>
日本の統計データをキーワードや分野、作成機関で検索できる政府統計の
ポータルサイト。

OECD-iLibrary

OECDが発行する出版物の内容や、統計データを見ることができる。

論文・レポートの書き方

中央図書館1階「レポート・論文作成支援コーナー」に関連図書をまとめています。
OPAC（蔵書検索システム）で配置場所を指定して検索すると資料が確認できます。



【 】内は請求記号です。
は、電子ブックで利用可。

一般

- 『思考を鍛えるレポート・論文作成法』井下千以子（慶應義塾大学出版会）【816.5 - I56】
- ▶思考の道筋がフォーマットになっている。フォーマット（見本）を使うことでレポート・論文が書ける。
- 『大学生のためのレポート・卒論で困らないワード/パワポ/エクセルのコツ』加藤瑞貴（秀和システム）【007.63 - Ka86】
- ▶レポート作成に必要な不可欠なWordやExcelなどの役立つ機能を分かりやすく紹介している。
- 『大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。』川崎昌平（ミネルヴァ書房）【816.5 - Ka97】
- ▶学ぶ、調べる、考える、書く、伝えるについて解説がされており、わかりやすい。
- 『大学生のためのレポート・論文術』小笠原喜康（講談社）【講談社現代新書-2498】
- ▶レポート作成の基本ルールから、ネット検索の上手な活用法や電子書籍の引用表記の仕方まで、時代に沿った入門書。

卒論

- 『これからレポート・卒論を書く若者のために』酒井聡樹（共立出版）【816.5 - Sa29】
- ▶論文のテーマの決め方や、研究の進め方・まとめ方を分かりやすく説明している。
- 『よくわかる卒論の書き方』白井利明, 高橋一郎（ミネルヴァ書房）【816.5-Sh81】
- ▶一般的な卒論の書き方だけでなく、「図書館利用のコツ」などは1.2年生にも有用な内容になっている。
- 『卒業論文・修士論文作成の要点整理実践マニュアル』滝川好夫（税務経理協会）【816.5 - Ta71】
- ▶文献をまとめる形の論文作成のプロセスを詳しく解説。実証研究を主とする論文作成のポイントも紹介。

分野別

- 『心理学レポート・論文の書き方：演習課題から卒論まで』板口典弘, 山本健太郎（講談社）【140.7 - I86】
- ▶実験レポートの書き方が中心で、レポートの実例とそれに対する講評が詳しく紹介されている。
- 『法を学ぶ人のための文章作法』井田良, 佐渡島紗織, 山野目章夫（有斐閣）【320 - I18】
- ▶法律的な文章の書き方について、問題点や例を挙げて説明している。試験の答案や課題、レポート向け。
- 『「文化系」学生のレポート・卒論術』渡辺潤, 宮入恭平編著（青弓社）【816.5-W46】
- ▶レポートの基本的なルールや文章術、書くための視点や素材、資料やデータの集め方を紹介。
- 『理系のためのレポート・論文完全ナビ』見延庄士郎（講談社）【407-Mi45】
- ▶レポート、論文をはじめて書く理系の大学生を対象に説明されている。
- 『建築系学生のための卒業論文の書き方』山口廣, 笠井芳夫, 浅野平八（井上書院）【520.7-Y24】
- ▶一般的な論文の書き方に加え、技術系・計画系と分野別に説明されている。
- 『英語論文・レポートの書き方』上村妙子, 大井恭子（研究社）【836.5-Ka37】
- ▶英語で論文、レポートを書くために必要な技術が詳しく説明されている。留学を目指す人向き。
- 『国文学研究法』島内裕子（放送大学教育振興会）8階【910-Sh43】
- ▶「文学作品をどう読むか」ということに重点を置き、自分らしい読み方を研究論文として完成させるまでのプロセスについて説明している。

Webサイト

- SIST 科学技術情報流通技術基準 アクセス方法：[学修サポート] → [1-2.参考文献の書き方]
- ▶論文の書き方、参考文献の書き方などのほか、SISTの全文もダウンロードできる。